

## 子供のチカラ 上映と朗読会

## 「先生、あのね・・・～詩集『サイロ』の50年～」

十勝・池田町立高島小で7月5日(金)に開催

十勝の子どもたちの児童詩誌「サイロ」を題材にしたドキュメンタリーHTB ノンフィクション「先生あのね・・・～詩集『サイロ』の50年～」は、番組の上映と朗読会という地域活動に発展。十勝を中心に小学校に働きかけ、2012年8月から定期的を開催しています。

7月5日(金)6回目の開催となる上映と朗読会では、詩集「サイロ」に掲載された詩を作った高島小の4人の子どもたちも自ら朗読。この中の1人は「先生、あのね」で始まる番組に登場した詩の作者で、番組上映の際は子どもたちから大きな歓声があがりました。五十嵐ディレクターが「君に、会いたかったよ！」と声をかけ、児童が照れくさそうに小さくうなずく心温まるシーンもありました。

朗読会の後は、全校24名の子どもたちがグループで協力して一つの詩をつくる「連詩」に挑戦。それを短冊にして、笹に飾り付け、一足早い七夕まつりとなりました。

HTBでは、今後も地域活動として同様の会を各地で行う予定です。五十嵐いおりディレクターは「詩集『サイロ』は十勝に住む人々にとって足元にある、あって当たり前のもので、北海道にとってもすばらしい宝物です。地元の人たちが、もう一度「サイロ」を見つめるきっかけになることを願って心をこめて上映と朗読の会を企画しています。今後は、活動の場を十勝から広く全道にも広げ、普遍的な懐かしさと優しさを思い起こす集いとしてこの上映と朗読会の灯を、長く灯し続けたいと考えています。」と話しています。

(番組資料)

HTBノンフィクション「先生、あのね・・・～詩集『サイロ』の50年～」

2011年5月28日(土)16:00～16:55 放送

プロデューサー 渡辺 学

ディレクター・ナレーター 五十嵐いおり

2012年10月 テレビ朝日系列の番組コンテスト「プログレス賞」優秀賞受賞